

突哨山運営協議会 2018年度 第4回協議会

2019年3月11日(月) 18:30～ 旭川市職員会館

出席者 出羽寛 黒川博義 塩田惇 舟橋健 桐一郎 澤田勇 工藤稔
佐藤親仁 近文第二小学校 安藤教頭
旭川市役所土木部公園みどり課 請川 矢萩
以上 個人8名 団体2名
事務局 山本牧 富岡雅志 中村直人

1. 報告事項

①作業報告(主催・共催)

※主催等の表記のないのは「運営協議会」が実施

- 12月16日 閉鎖解除
- 12月16日 間伐体験 クリスマスツリーのおすそ分け(もりねっと)
- 1月26日 突哨山駐車場除雪(もりねっと)
- 1月30日、2月6日、2月22日 びびの路食害カラマツ除去作業 2年間のうち1年目(もりねっと) ※報告書添付 別紙1
- 2月18日 ガイドマップ検討会
- 2月18日 もりねっとスタッフ消防救命講習受講(もりねっと)

②主な活動写真





12月16日 間伐体験 クリスマスツリーのおすそ分け



2月18日 もりねっとスタッフ消防救命講習受講

③比布町の道道建設について

別紙2 参照

事務局 比布町の道道建設計画に際し環境保全対策について、旭川建設管理部より比布町を通し相談がありました。2月18日役員会において協議し、突哨山運営協議会役員会として要望書を提出することにいたしました。

塩田 法面の緑化において外来種を使用することがある。外来種を増やすことになるので使用する植物には十分配慮する必要がある。

- 出羽 在来種を使う方法もありますか？
塩田 雪印種苗などはそういった資料をいろいろ持っていると思います。
山本 要望書の工事の方法についてで法面緑化の方法について情報提供を依頼しています。

2. 協議事項

※当初の予定とは順番が前後しています。

①突哨山ガイドマップ（第10版）について

別紙4 参照

- 出羽 マップ説明文「A」の写真に座禅草を使うなら、文内にザゼンソウの言葉を入れた方がいい。
事務局 ザゼンソウの言葉を追加します。
澤田 大雪山遠望の写真で、北大雪の左側が大きく空いている。そこを切って写真をもう少しアップにした方がいいのではないか。
事務局 トリミングで修正します。
黒川 「突哨山の歩き方」「ヒグマ注意」内の突哨山の「哨」の字が違っている。
事務局 修正します。
黒川 大きい地図の「紙風船」の道路がT字路になっている。実際は十字路。
事務局 十字路に変更します。
出羽 いつ頃出来上がるのか。
事務局 4月10日の納品予定です。
出羽 部数は？
事務局 前年と同数の5000部印刷予定です。
工藤（稔） 突哨山通信に載せるので出来上がったらすぐに送ってほしい。
事務局 了解しました。

②花案内人について

勉強会、現地実習の日程

昨年は、勉強会4月19日（木）20日（金）、現地実習4月22日（日）

- 事務局 勉強会、現地実習の日程を決めていただきたいです。
昨年と同じぐらいの日程であれば4月18日（木）、19日（金）を勉強会とし、21日（日）を現地実習でいかがでしょうか。
- 工藤（稔） 4月21日（日）は選挙日ですが。
- 出羽 選挙日は特に気にしなくてもいいのではないかな。
- 事務局 では勉強会を18、19日とし、現地実習を21日とします。
勉強会の場所はココデの予約を試してみますが、取れなかった場合は前年同様東旭川公民館などでもよろしいですか？
- 出羽 ココデが駄目なら街中の公民館を探してみてもどうか。
- 事務局 もしココデが取れなかった場合はアクセスの良さそうな公民館を探してみます。
- 山本 お知り合いの方がいらっしゃればお声がけください。
- 事務局 花案内人の内容ややり方等について何かありますか。
- 全員 特になし。
- 出羽 教育大のインターンの依頼が今年も来ているが検討中。

③突哨山活動記録誌について

現在までの進捗状況と今後の進め方

- 出羽 去年とづくにできているはずですが、原稿の集まり具合は半分強から3分の2ぐらいまで。原稿の担当で集まって、進め方を相談し今年は完成させたいと思っています。予算的には突哨山と身近な自然を考える会で負担することを考えています。

④今後のヒグマ対策について

別紙3 参照

- 出羽 この対応策は指定管理者と比布町、旭川市土木部、環境部と話をしているのか。
- 山本 はい。
- 出羽 ここで協議して確定すると、そこから動き始めるということになります。
資料の最後の情報の共有のところに突哨山運営協議会も入れておいてください。

最初の案と違う点は、情報提供があった場合に一時閉鎖し調査をするという事。本州や遠くからきた人がどうやって連絡するか、その辺が大きいかなと思います。内容としてはどうでしょうか。

工藤（稔） この周辺でクマが確認されました、というチラシを配るとして、それでも（山に）入りますか。

山本 熊出没注意という看板があるところで山菜採りに入る人は山ほどいます。

工藤（稔） 山菜採りとは違うのではないですか。

山本 散歩などですね。それで入らなくなるのはしょうがない。

工藤（稔） （熊出没情報の）チラシをもらって、子供を連れて入るとは思えない。

出羽 例えば大雪山の観光地なども（熊が）常にいますが、観光客などは入りますよね。ここはいないところに入った。しかも町の周辺だし。

山本 何も無い時は、いるかもしれませんとお伝えする。出ちゃったら、一昨日あの辺にいたので注意してください。悪い熊じゃないけど注意してくださいと伝える。悪い熊だと思ったら、ごめんなさい閉めます、という内容です。

工藤（稔） 今年も出る可能性は何パーセントぐらいですか。

山本 五分五分です。カボチャ好きのチビがここまで来るのはそうそうないと思います。突哨山に関しては五分五分よりも少ないかもしれません。去年はほとんどある意味嫌がらせができていない。途中から我々が調査で入ったり、再生観察路の間伐を一部手がけたりして人の気配は出したんですけども、その時にはかなり遠ざかっていたと思います。ただ跨道橋での嫌がらせは意外に効くんじゃないかなと思っています。どうでしょう。熊にもよるんですけども、すごい警戒したやつと。どちらかというチビの方が平気で、中型の方は非常に用心深い。こいつの姿は誰も見たことがない。もしかすると一昨年も来てたかもしれません。チビが突入したことで調査をやって分かったことなので。普通を目撃通報では全く引かかかっていない熊です。

出羽 環境部で就実の丘などあちこちで見ている、突哨山はどういうイメージですか。

公園みどり課請川 環境部では道の指針に則ってやっていると思う。この指針では問題熊ではないと。昨年止めていたのも、公園として誰でも装備もなく入れる場所なので閉めましょうということで閉めさせてもらった。開けようかなという時にまた写真に写ったりしたことで去年は開けられなかったというのが現状です。

開ける時は環境部とも話し合っ、問題ないことを確認し開けています。

出羽 嵐山も情報があっ、姿は見てない。はっきり見た人はいない。一時閉鎖になっ、2週間ぐらいで開けた。

公園みどり課 請川 平成26年か27年ぐらいのことですね。

山本 閉鎖をすれば歩く人がいないので情報が来ないのは当たり前なんですよね。2週間ほとぼり説はあまり根拠のあることでは無い。調査をやってなかったんで開ける。札幌市は調査に自信があるんで1週間で開ける。

事務局 中村 遊歩道にフンや足跡があっ、と連絡があっ、場合、一時閉鎖をして調査をするというのは具体的にどんな調査をするんですか。

山本 現場に行っ、大きさや形を調べる。熊かどうかの判断も必要。とりあえず止めて、その前後に何もなければ、これは単に通るだけだと判断すれば。とりあえず飛んで行っ、閉めて、見て、帰っ、来るときには外す。というのも含め、一時閉鎖というのは通常朝から晩までではなく。とにかく分からない時には、色々ケースを考えると、とにかく入る時には後ろは閉めていかないとダメだよね、と考えたのでこのようにしました。

出羽 去年の12月16日に解除して、今はそのまま続くわけですね。雪解け時にカメラ等を設置して特別なことがなければそのまま。そのことは一般市民や観光客にはどうなっているのかあまり詳しく分かっていない。閉鎖というのは分かっているけど解除というのは伝わっていない。その辺をいつ頃どうするか。

山本 一つはカタクリ速報を出しますんで、そこに今年は何もなければ開けますよ、ルール変更はありますけど。というのを付けようと。ルール変更に関しては煮詰まらないと詳しく表に出せないんで。それはそれでカタクリ速報という形で、少なくとももりねっとのホームページでこういう理由でこうですよ。多分それは見る人が多くない。みんなの関心のある突哨山ですからメディアに載せようかなと。今年の突哨山は色々な手立てをしてっ、いうことを。逆にいうと、この下心は実はこういう事をきっかけに熊本来の行動とか、本当に危ないことと単なる恐さの区別というのを、それなりに取り上げてくれるんじゃないのかなあという風に期待をしています。

出羽 春はカメラの設置とか痕跡調査やるわけですけども、それ以外に夏の間はカメラの設置とかその辺はどうなっていますか。

- 山本 ほぼずっとぶっ通しで。場所は変わると言うんですけども。特に跨道橋に関してはユニットで。道道のアンダーパスに関してはどうしようもないです。車も全部反応してしまうので。
- 出羽 道道ではなく墓地の方は。
- 山本 それは比布町とも相談して。お盆時期を外せばお墓に行く人がいないので。
- 出羽 あそこは今までカメラを設置していないんですよ。
- 山本 全くしていません。
- 札幌なんかはコンクリートの擬木ってありますよね。手すりなどに使う。それにコーラタールを塗って、それを刺して、そうすると熊が匂いを嗅ぎにくるんですよ。場合によっては背中擦りをやって。かなりの率で通りかかる熊が反応を示すんですよ。そこにはもちろんそれが撮れるようにカメラを置いておく。札幌の場合は個体識別をするので、それで身長が分かり、顔が分かり、オスメスが分かり、背中をグリグリ引っ掛けるんで毛が取れてDNAで親子関係が分かるという、いろんなデータの収集になるんですが。どうしようかな。逆に言うとクンクン匂いを嗅ぎに寄ってくるかもしれない。遠くから来ることはないと思うんですけど。それは皆さんどう思いますか。場所としては突哨山のだ真ん中は怖いので、例えば車がたくさん通っている、カメラを仕掛けようがないと言うアンダーパスありますよね。あれのすぐ上が灌漑水路になっているので。灌漑水路は改良区の方も通りますから、ちょっと中に入った、普通の歩くトレイルとは全く関係ないところに、山の中にぽつっと一本ぐらい立てて。そうするとあの辺を通る熊が反応して、もしいれば分かる。匂いだけなので、それでその熊が居付くとか、そういうことはないような気がするのですが。そういう方法が有り得るけれども、そこまでしないほうがいいのか。去年はその水路にカメラを仕掛けたんですが、全くコウモリとかタヌキしか写らなかったのが早めに外してしまった経過があります。いかにも通りそうな場所だったんですけど。そんなのどうですかね。
- 出羽 いかがですか。
- 札幌のように広い範囲で相当の数がいて、DNA分析まで含めて色々なことが分かってくる。今回はそこまで…。
- 山本 それが目的ではないです。いるかどうかの確認です。
- 出羽 撮影で親か、成体か子供か、場合によってはオスカメスカその辺さえ分かれば。今の段階では、それで大丈夫ではないか。

- 舟橋 (擬木を) 立てて、そこに熊が来るかどうか問題ですね。常に通る道に立てれば効果があると思うが、広い山の中に1本だけ立てても。
- 山本 アンダーパスを利用すれば分かる。アンダーパスはカメラで押さえられないので。アンダーパスから100mぐらい離れますが、熊の鼻ならたぶんよってきますので。札幌ではそれをポイントポイントですらっと並べて面的に押さえています、ここではそこまで手間がかかりません。
- 公園みどり課 請川 跨道橋の三角山側にあったほうがいいのではないのでしょうか。
- 山本 あそこは全部民有林なので山主の許可が必要。
- 公園みどり課 請川 比布町の道路ではないんですか。
- 山本 道は比布町です。橋は比布町です。さすがにあの道路に立てるのはちょっと。去年実はカメラで映るところに立小便をして匂いを嗅ぎに来ないかなあとやってみたんですが、反応しませんでした。
- 出羽 いずれにしろ、今までほとんどなかった情報ですし、来るようになったとしても常時熊が出てきたり利用する場所ではない。今後将来どうなっていくかということもありますが、それは突哨山だけじゃなく全道的な問題になって来ると思います。
- 細かいところは詰めていかなければならない部分はありますが、指定管理者と比布町、旭川市との間で決めてもらう。この基本的な方策についてよろしいでしょうか。
- 山本 飲食だけ皆さんで話し合ってもらいたい。
- 工藤(稔) 食事をするのは上の原っぱのところでしょ。途中の林の中で食事はしませんよね。大抵は上にあがってからですよ。
- 公園みどり課 請川 結構人数的にはいるんですか。飲食する方。
- 山本 ほとんどいないと思います。
- 出羽 例えばコウモリ観察会では夜食を持ってきてもらっています。遊歩道脇で食べたりしている。もし今年やるとすれば夜食なしにしようかと思っています。
- 事務局 中村 ゴミはほとんど落ちてないです。
- 舟橋 我々の観察会では食事をします。だいたい椅子のあるような所で食事をとる。
- 出羽 春の時期は弁当を持ってきている人が多い。普段はあまりないような気がする。
- 山本 かって我々の行事の方がよっぽどあり得るんですよ。

出羽 だいたい食べるのは道端に座って。むしろ丸太の腰掛けなどを1、2箇所指定したり、の方がいいかもしれませんね。林の中で食べるということはないと思います。

山本 道を外れないでというのはもともとありますからね。禁止じゃなくて、飲食はなるべくお控えくださいぐらいの言い方でもいいのかなと。

公園みどり課請川 ゴミは必ず持ち帰りましょう、とか。

山本 ゴミの方が大事ですね。

出羽 それと、やっぱりペット。

山本 ペットに関してはそういう問題がありますので、連れていかないようにしてください。リードの有無ではなくて連れ込みはしないでくださいと。そういう事情があるので突哨山以外の場所でもリードをつけて置かれることをお勧めしますと。それは一般的な知識として覚えておいてくださいと。

出羽 あと何かありますか。よろしいですか。

全員 なし。

3. 連絡事項

4月中旬 近二小 白樺樹液体験
比布町 白樺樹液ツアー

4月27日～5月6日 花案内人

5月初旬 カタクリフォーラム

5月初旬 比布町春の突哨山ツアー

5月下旬 総会

事務局中村 比布町の白樺樹液ツアーは4月14日（日）です。

出羽 カタクリフォーラムは5月3日にします。

事務局中村 比布町の春の突哨山ツアーはカタクリフォーラムの日に実施されるので5月3日になると思います。

出羽 他に何かありますか。

澤田 比布町のびびの路の整備作業が4月27日か28日にあります。まだ確定ではないです。

出羽 総会の日程を決めます。

事務局中村 去年の総会は5月21日（月）でした。

出羽 総会は5月20日（月）にします。時間は18時から。場所は職員会館とします。

公園みどり課 課請川 白樺樹液ツアーの前には熊の痕跡調査を行うんでしょうか。

山本 行います。3月中に実施するので一回は必ず実施します。2回目の調査は4月中旬になると思います。

事務局中村 近二小の方はまだ予定はこれからですね。

近二小安藤教頭 そうですね。一応計画には入っていますが、ご相談しながらですね。

山本 学校教育ですと何もなければ入れるんでしょうけど、いるけど開けてますという状態で実施するのはためられますよね。

近二小安藤教頭 そうですね。調査をしていただいて、大丈夫ですとなった段階でトップバッター近二小というのは気が引けます。継続して突哨山で活動はしたいが一番最初に近二小というのは入りづらい。

公園みどり課 課請川 前の方で実施ということはできないんでしょうか。

山本 カタクリ広場であれば問題ないと思う。

事務局中村 毎年カタクリ広場のすぐ横の白樺で樹液を採っているので問題ないと思います。

山本 中まで入らなければ問題ないでしょう。

出羽 他になければこれで終わりたいと思います。

以上